

大阪府池田市の箕面山にて阪大新人運営練習会が行われた。

読んで字の如く新人が中心となりアドバイザーとして上回の方々にも手伝って頂きながら大会を運営するというものだ。大学からオリエンテーリングを始めもうすぐ1年が経とうとしている。今まで運営のことなど露知らずただただ無事帰ってくることだけを念頭に入れがむしやりに走ってきたわけだが、4月からは新入生が新たに加わり自分たちも旧人と言われるようになる。実に早いものである。



ショートを試走する小川

ドバイザーにより改正されましたが) コースプランを立てている時のプランナーの表情は良かったですね。笑

## 試走

コースを組んで設置したら最後に試走ですね。試走の当日、寝坊して遅刻した自分は罰としてロングの試走をすることに…。ショート我希望していたのに笑。当日は途中から雪が降り出し個人的には2013年初オリエンは雪オリエンとなった。

スタートパートとゴールパートの役割の確認も並行して行いました。

## 大会当日

朝早くからスタートパートはスタート地区に向かい、スタート枠の準備やポスト確認を行い、会場パートは会場に向かい、参加者を迎える準備をしました。そして、レース後には成績上位者に表彰を行いました。

## アクシデント

初めての運営ということで、アクシデントもありました。

大会前日のポスト設置の際に、猿のバースコントロールのためにもととのスタート地区を変更せざるを得なくなり、そのため誘導経路を変更することになりました。

そして大会当日、会場からスタート地区まで誘導係が参加者を連れて行く際に、道を間違え、険しい沢を通ってきたり、競技エリアを通ってきたりしてしまいました。誘導経路の共有が足りなかったことを反省しました。

## 練習会を通して

この度、実行委員長を務めさせて頂いたわけですが、予想以上に仕事が多く大変なものであることを学んだ。運営、競賞をはじめ1年生部員全員の協力により大会を運営できたことを嬉しく思う。ご参加くださった学生をはじめ一般の方々にも今一度感謝したい所存です。

繰り返しになるが今回の運営連で感じたことは自分たちもついに旧人になるということだ。追う立場から追われる立場へ。指導される立場から指導する立場へ。旧人である自覚を持って、新人を迎えより良い部活にしていきたい。そのためには自分ももっとオリエンがうまくなる必要があると思う。

(中林祥基)



大阪大学新人運営連  
H25.1.19 箕面市

	Long	4.320	415
1	75	mm	mm
2	72	mm	mm
3	73	mm	mm
4	74	mm	mm
5	77	mm	mm
6	76	mm	mm
7	79	mm	mm
8	82	mm	mm
9	83	mm	mm
10	85	mm	mm
11	87	mm	mm
12	92	mm	mm
13	94	mm	mm
14	97	mm	mm
15	102	mm	mm
16	101	mm	mm
17	105	mm	mm

緊急連絡先(石川)  
080-6970-3579

ロングの地図

## 運営って何するの!?

初めての運営ということで何をすべきなのか全わからない状態でスタート。会場の手配や備品の管理や地図の印刷…。運営側という立場でこなす仕事全てが新鮮でした。中でも一番の醍醐味はコースプラン!自分が走らないことをいいことにコースプランナーはかなり鬼畜なコースを作ってみたり?(ア